

ダイバーシティってなんだろう



ダイバーシティって

多様性やちがいのこと

ダイバーシティ (Diversity) とは、

多様な人びとが互いの違いを尊重し、ともに生きる社会の理念を表します。すべての人の多様性を生かすことが目的で、ダイバーシティ (多様性) という意味の英語は、様々な人材を活用するという意味があり、ビジネスシーンでも用いられるようになりました。

みんなちがって、みんないい

一人ひとりが ちがって、あたりまえ

大切なことは、

多様性・ちがいを受け入れるために相手に伝えたいことを言葉にするコミュニケーションをとり、相手を理解しようとするといったことが大切になります。

互いのちがいを認めず、知ろうとせず、違いを見過ごし理解しないままにしておくと、大きな誤解やトラブルを招くことになり、偏見にもつながります。

“ちがい”には、自分の意志では変えることができないものや自分の努力や気持ちしだいでかえられるものがあります。

例えば：言語、人種、国籍、年齢、性別、性的指向、性自認、宗教経験、働き方、価値観、ライフスタイル、住む場所や地域、文化等。



“ちがい”を知ろう、“ちがい”を学ぼう！

何事にもダイバーシティの視点を持って取り組もう！

幅広い年代の人、多様な人種、異なる価値観を持つ人と日常的に触れ合うことは、個人としても、ひとりの社会人としても成長のきっかけとなる貴重な経験となります。

『ちがい』を、間違いとして排除せず、ダイバーシティの意味を正しく理解し、職場や日常のあらゆる場面において違いを尊重し行動することを心がけてみてください。

